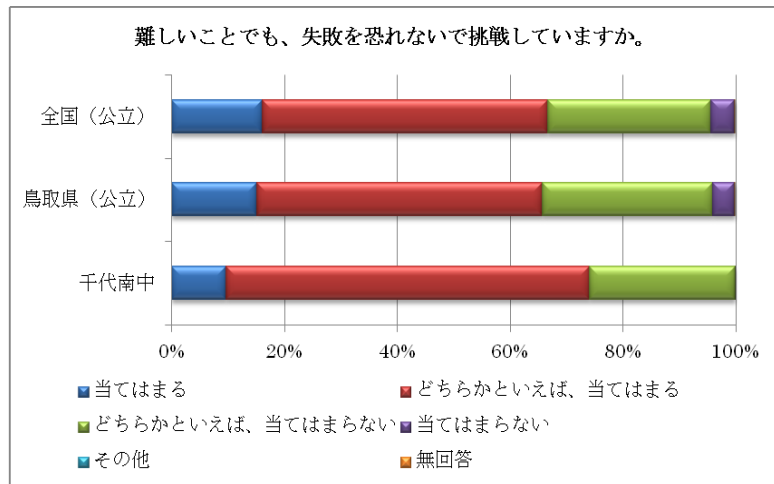


2 本校生徒の意識と学習

質問紙の回答を通じて明らかになってきた本校生徒の意識や学習習慣のなかで、いくつか気になったものを紹介しておきます。

<難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか>

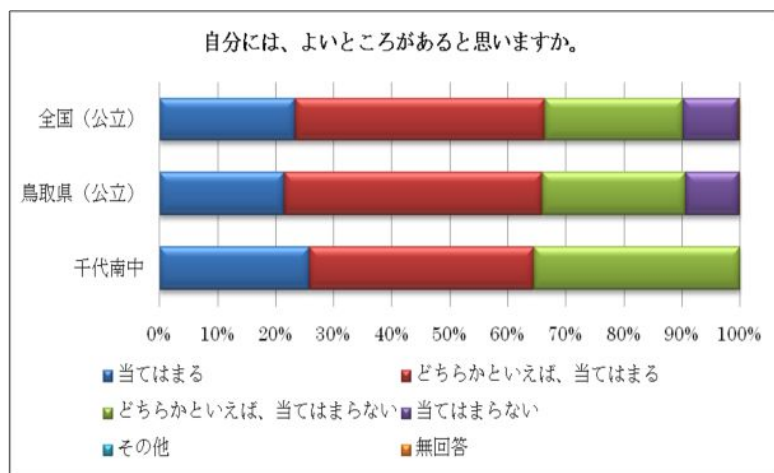
次のグラフは「難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか」という質問に対する回答の割合を示しています。



これによれば、「当てはまる」割合が全国平均より6ポイント低くなっています。「どちらかといえば、当てはまる」を加えると割合は多いですが、難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していくために自信をつけていくことが大事だと思われます。

<自分には、よいところがあると思いますか>

次のグラフは「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対する回答の割合を示しています。



わずかですが、県や全国の平均よりも自己肯定感という部分で弱いところがあるようです。

これも自分に自信をつけることを目標にしていくべきだということを明らかにしています。

3 学校・家庭・地域連携～これからの取り組み～

全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、本校では、学習面・生活面の両方に関して、次のような点に取り組んでいきたいと思ひます。

<学習のあり方の改善>

- 個に応じた指導の工夫・改善を行う
 - ・基礎・基本の定着、自立と生徒同士のかかわりを考えた授業の見直し
- 学習の面白さ、奥深さを実感させる授業の工夫を行う
- 学習の広がり（英語を学習して「将来、外国に留学したり、国際的な仕事に就いてみたいと思う」生徒や数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できるかを考える生徒を育てるということを意識して指導していくこと）

<生活のあり方の改善>

- 失敗をおそれずに挑戦する気持ち、目的意識を育てる指導を進める

<地域・家庭とともに>

千代南中学校では、上のような取り組みをふまえ、小学校・家庭・地域と連携して生徒の学力向上をはかります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。具体的な取り組みは以下のとおりです。

- 全国学力学習状況調査の分析結果に見られる課題と改善策の保護者への提示
- 日々の生活の中で生徒が自分に誇りを持ち、自己肯定感をもって生活できるような取り組みを呼びかける。